

「こどもの“声”」オンライン意見箱に寄せられた子どもからの声

令和7年9月1日から令和8年3月31日までの間に1名の声が届きましたので紹介します。

学年	こども・若者からの声	高梁市の考え方	担当課
	<p>文化会館について、閉館時間が早いと思います。理由は勉強スペースがあってもいいところだけど、図書館の自習室が空いていない時に、ここに来たらいつも閉館していることが多いからです。</p>	<p>「勉強できる場所がほしい」というご意見はとても大切だと考えています。図書館においては、勉強スペースの利用が多く、席に空きがない時などには、4階多目的室の開放(利用がない日に限り)や今年度からはテスト期間中に閲覧席を開放するなどしており、学生みなさんの「勉強できる場所」の提供を行っていますので、座る場所がなく困った時には、図書館スタッフに声掛けしてみてください。</p> <p>なお、文化会館・文化交流館の閉館時間については、施設管理や安全面等からすぐに延長することは難しい状況です。</p>	<p>社会教育課 21-1516</p>
<p>ちゅうがく 中学 ねんせい 3年生</p>	<p>消防士を目指しています。もっと消防に関われるようなイベントを開いて欲しいです。か</p>	<p>現在、高梁市消防本部では『救急の日(9月9日)』にあわせて「救急フェスタ」を消防庁舎で開催しています。昨年度は9月7日に開催し、多くの方にご来場いただきました。</p> <p>イベントでは、MVF(13 m ブーム付多目的消防ポンプ自動車)の搭乗体験や心肺蘇生法の実技講習、煙体験、防火服の試着体験、救助隊による訓練展示を行いました。</p> <p>また、昨年度からインスタグラムで訓練の様子やイベントのお知らせ、新しい消防車の紹介など様々な情報を発信しています。ぜひそちらもご覧になってみてください。</p> <p>さらに、職場体験やインターンシップの受け入れも行っています。見学だけでは体験できない高所からのロープ降下訓練や、訓練棟間に張られたロープ上を渡る渡過訓練、防火衣を着ての消火訓練、普通救命講習の受講後には「普通救命講習終了証」の交付も行っています。「将来、消防士になって仕事をしたい!」と思われる学生の方は、ぜひ職場体験・インターンシップをお申し込みください。</p>	<p>消防総務課 21-0122</p>

みなさんの思いを受け止め、今後の高梁市のこども・若者・子育て支援の取り組みに反映できないか一緒に考えていきます。